

あぶくま支援学校



同窓生・親の会だより

福島県立あぶくま支援学校 同窓生・親の会 会報係 令和3年3月10日発行

同窓生・親の会 会長あいさつ

日頃から、同窓生・親の会の活動にご協力いただきありがとうございます。令和二年度の同窓生・親の会は、新型コロナウイルス感染症防止のため、行事がすべて出来ませんでした。令和三年度こそ、みんなで楽しみ合い喜びあえるよう、頑張っていきたいと思います。

事務局長あいさつ

日頃より同窓生・親の会の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。今年度は新型コロナウイルス感染拡大ということで、楽しみにしているレクリエーションをはじめ全ての行事を中止といたしました。

普段の生活もマスク・消毒、他にもたくさんの方の制約があり不便なことと思います。先日、何人かの卒業生の方と電話でお話しする機会がありました。このような状況でもそれぞれの場所で頑張っている様子を聞くことができ、大変嬉しく思いました。これも保護者の皆様がお子様をしっかり支えていらっしゃるからと感じました。まだまだ新型コロナウイルス感染症が収束する気配はありません。

が、来年度は会員の皆さんと笑顔で会える日を楽しみにしています。

校長あいさつ

「つながりを大切に」

同窓生・親の会の皆様には、日頃から本校の教育活動をご支援いただき、心から感謝申し上げます。今年度、本校では、新型コロナウイルス感染症の影響により、臨時休業や夏季休業期間の短縮、教育活動の中止や変更等を行ってまいりました。にじのおか祭については、にじのおか週間として、学年や学級等による合奏や劇等の発表、作業製品販売を行いました。校内のみの発表や販売としたため、会員の皆様をご案内することができませんでした。また、会員同士の親睦を深める場でもありません。レクリエーション活動が中止となり、活動を共にしたり、顔を合わせたりする機会がなくなりました。大変残念でありましたが、これまで積み上げてまいりました会員相互のつながりは、これからも大切にしていきたいと考えております。

本校では、今後も児童生徒一人一人の思いや願いを大切にしながら教育を進めるよう努めてまいります。会員の皆様も健康で充実した毎日を過ごされますことを願っております。

「図書カードで 買った本」

平成二十九年度卒

「鬼滅の刃」の本を買いました。きっかけは、アニメを見て感動し本も読んでみたいと思ったからです。私はこの本を読む前から面白そうだったので読んでみました。読み進めるうちに感動的になり、びっくりしました。映画観賞も私は好きだったので、もしよければみなさんも本を読んでみてくださいます。ぜひ興味を持ってくださいと思います。

「ずっと 読みたかった本」

平成二十九年度卒

僕はツタヤで「イナズマイレブン」というサッカーのまんが本を買いました。理由は、アニメを見ていて興味がわき、ずっと本を読んでみたいと思ったからです。

僕は「ワークフレンドくじら」で働いています。これから、昼休みにこの本を読んで休憩時間の過ごし方を充実させたいと思います。また本を大切にしています。



レクリエーションの代わりに会員の皆様に図書カードを送りました。
会員の皆様の使い道を紹介いたします。



「図書カードで 買いたい本」

令和元年度卒

いただいた図書カードでお料理の本を買いたいと思います。本にのっている料理を作ってみようと思います。そして作れるお料理をふやせたいなと思っています。



「図書カードを もらって」

平成三十年度卒

僕は図書カードをもらって、本屋さんで本を選びました。中学校の時に買った「百人一首」があったので、それがほしいな、お母さんにお金を足してもらって買いました。CDが付いていたので、それを聞いて、お正月にやりました。もううまく取れないのですが、楽しいです。





卒業生だより

令和元年度卒業の代表の方に
現在の様子を書いてもらいました。

「仕事をして良かった事」

令和元年度卒

僕は、「日本全業工業株式会社」で働いています。最初は、上司の方から指示を聞き商品補充をしていました。それから今は、仕事になれてきて自分で仕事をさがして働いています。上司の方達とも仲良く楽しく仕事をしています。



★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

「自分の夢に向って」

令和元年度卒

私は、「日本全業工業株式会社」で働いています。仕事の内容は、敷地内の除草、花植え、木の剪定などを行っています。社員の方には丁寧に指導をいただいています。社員の方にほめられると「よし次もこの調子で頑張るぞ」とやる気が出て、やりがいを感じます。頼まれた仕事を最後までやり遂げた後の達成感は格別です。先輩のみなさん、先生の指導をよく聞いて社会に出たときのために励んでください。僕も運転免許取得のために頑張っています。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

「働くことの大切さ」

令和元年度卒

僕は、高等部卒業後、「ワーキング花咲」で働いています。作業内容は、段ボールの組み立て作業、町指定の袋の枚数を数えて束ねる作業、また、時々外部へ出張し、野菜の収穫・洗浄作業などを行っています。元々組み立てが得意だったことや、高等部での農園芸班の経験が役に立ち、毎日時間が過ぎるのが早く感じるくらい充実しています。職場のスタッフの皆さんも、とても親切に教えてくださり感謝しています。作業所では、年上の先輩方が多いです。今は仕事にも少し慣れ、毎日仕事をしながら、お給料の中から自分の好きなものを買ったり、貯金をしたりすることが楽しみです。これからも楽しみを見つけていきたいと思います。と仕事を行っています。

お知らせ

○会報や行事の同窓生の皆さんへのお知らせは、卒業後10年間となっており、今年度は平成22年度卒業以降の会員の方々へ送付しております。

+++++

○同窓生・親の会のお知らせが届かなくても、学校事務局に連絡をしていただくことで、行事に参加することはできます。平成22年以前に卒業された先輩方には、学校ホームページに掲載されていることをお伝えしたり、情報をお知らせしたりしていただければ幸いです。

+++++

○活動について分からないことがあれば、学校事務局までお問い合わせください。

令和3年度の学校行事予定

○にじのおか祭 10月23日(土)

※今年度同様、変更がある場合もあります。

「みんなであそぼう」は中止となりました。

役員会、総会をどのようにするかは検討し学校ホームページでお知らせいたします。



成人になって

平成三十年度卒業の
皆さんが成人を迎えられます。

「二十歳を迎えて」

平成三十年度卒

私は、あぶくま支援学校を卒業して、「メフォス」に就職しています。二十歳を迎えて、どんな時にも仕事に責任を持ち、頑張りたいと考えています。働く事は大変ですが、貰ったお給料を貯金に回しながら大切に使うっていいと思います。悩む事などあると思いますが周りの方々に相談しながら頑張ります。担任の先生から学んだ事を思い出しながら今後も乗り越えていきたいです。これまで支えてくださった皆様ありがとうございました。



★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

「成人になって」

平成三十年度卒

私は高等部卒業後、企業で働いています。仕事の内容は、旅館やビジネスホテル、病院などの清掃をしています。入った頃は失敗が多く大変なことが多かったけど、今は笑顔で忘れず前向きに頑張っています。現在、私は二十才になり一人の社会人として色々な挑戦をしようと考えています。その為に仕事やお金の使い方に気をつけて頑張っています。これから家族に助けてもらいながらですが一つ一つ頑張っていきます。

進路だより

「みんなの力をあわせて」

新型コロナウイルス感染症という目に見えない敵に立ち向かった令和二年。卒業生の皆さんも新型コロナウイルスの影響で仕事が減るなどの状況になった方々もいたかと思っています。そのような中でも卒業一年目の先輩方の就労先を訪問し、アフターケアを実施しました。外部からの受け入れが大変な中、困難に立ち向かっている立派な社会人である卒業生の姿を拝見し、とても感動しました。その先輩たちの様子を写真に撮り、今年度も校内に掲示し、在校生たちと一緒に姿勢を拝見させてもらいました。今年度の卒業生は六十六名です。大変な時期での社会への船出です。先輩のために先輩方の力を貸していただき、力を合わせて困難を克服していきたいと思います。

事務局だより

この会は名前の通り「同窓生と保護者のみなさん」が主体となっている会です。会長や事務局長をはじめとした役員の方々や学校事務局によって運営されています。

6月27日に開かれた役員会では、新型コロナウイルス感染防止のため、総会を書面で開催すること、レクリエーションを中止しその代わりに図書カード500円分を贈ることを決定しました。

その後、会員の皆様には総会資料をお送りし協議事項であった今年度の事業計画、役員組織、予算等について承認をいただきました。承認をいただいたことを受け、会員の皆様に図書カードを送付いたしました。

今年度はにじのおか祭の外部公開中止、レクリエーションの中止のため同窓生や保護者の皆さんが集まる機会がなくなりました。来年度は今後の状況の中でできることを皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。ご意見をぜひ事務局にお寄せください。



編集後記

今年度も会報を発行することができました。発行にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。これからも同窓生・親の会の会員の皆様のつながりが深まりますよう、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

